

卫生应急办公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2022 年 12 月 20 日 24 時

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2022-12-21

来源：卫生应急办公室

宮本注：12月20日、

- ① 本土では、ゼロコロナ政策廃止の方針が 12 月 8 日に急遽打ち出された中国。無症状感染者が多くて把握不能として感染者数公表もギブアップ。「自己診断キットで感染が見つかった場合には自宅療養を」ということに。市民がこれにどう反応するかがキー。接種者数が一向に増えない中で、医療体制の充実していない地方での爆発的を招かないか心配。と書いてきたが、12 月 12 日分以降は重症化した患者数が増加中。また、昨 20 日の死者は 0 名となるも今度は上海で疑似症例 12 例もが見つかったようです。
- ② 香港は、増加傾向を示していたが、昨日は 1,543 例増と減速、死者は 33 例増とやや減速。
患者推移：3 月 206192 例、4 月 44357 例、5 月 1728 例、6 月 5667 例、7 月 17832 例、8 月 29892 例、9 月 28866 例。
死者数推移：3 月 7081 例、4 月 1483 例、5 月 70 例、6 月 23 例、7 月 102 例、8 月 187 例、9 月 471 例。
- ③ 台湾は 17,125 例増（本土症例 17,080 例+輸入症例 51 例-削除 6 例、死者 18 例増）と減少継続中。
患者推移：3 月 2905、4 月 92489、5 月 1917100、6 月 1734300 例、7 月 820902、8 月 719844 例、9 月 1153371 例。
死者数推移：3 月 0 例、4 月 12 例、5 月 1390 例、6 月 4396 例、7 月 2276 例、8 月 987 例、9 月 1139 例。
- ④ マカオは昨日 90 人増と高水準（昨日も 2 衍ながら 23 日連続で報告あり）。死者は昨日 3 人発生。
患者推移：3 月 1 例、4 月 0 例、5 月 1 例、6 月 181 例、7 月 527 例、8 月 2 例、9 月 0 例。
死者推移：3 月 0 例、4 月 0 例、5 月 0 例、6 月 0 例、7 月 6 例、8 月 0 例、9 月 0 例。

2022 年 12 月 20 日 0 時～24 時までに、31 省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵团が、新たに確診患者 3,101 例うち海外からの輸入患者は 52 例（広東 18 例、四川 17 例、黒竜江 4 例、上海 4 例、山東 4 例、遼寧 3 例、重慶 1 例、甘肅 1 例）；= 国内 3,049 例（広東 1,171 例、北京 544 例、江西 245 例、重慶 204 例、福建 184 例、雲南 127 例、湖南 119 例、上海 108 例、四川 86 例、天津 59 例、浙江 37 例、河南 36 例、山西 32 例、陝西 22 例、山東 17 例、貴州 16 例、河北 15 例、江蘇 7 例、黒竜江 6 例、青海 5 例、広西 4 例、内蒙古 3 例、海南 2 例）；死亡者 0 例；疑似症例 12 例（輸入 0 例；国内 12 例@上海）が増えたと発表【北京 544・河北 15】。（赤文字表記の数値は前日比増、緑は前日と同数、青色は減少を示していますがこれを見るだけでも増加している地区が多いのが分かります）

当日新たに増えた治癒退院患者は 1,953 例、うち海外からの輸入症例は 44 例、国内 1,909 （広東 993 例、北京 360 例、雲南 127 例、重慶 76 例、福建 75 例、四川 72 例、河南 30 例、貴州 30 例、湖北 21 例、陝西 19 例、遼寧 15 例、海南 13 例、黒竜江 12 例、上海 10 例、浙江 10 例、山東 9 例、内蒙古 8 例、江蘇 7 例、河北 6 例、山西 5 例、湖南 5 例、天津 3 例、安徽 1 例、広西 1 例、青海 1 例）。当日医学観察を解除された濃厚接触者 54,918 例、重症症例増減は ±53 例（増加）。

国家衛健委が 31 省（区、市）及び新疆生産建設兵团から受領した COVID-19 に関する情報：

新增患者数：3,101 例；**海外からの輸入** 52 例（広東 18 例、四川 17 例、黒竜江 4 例、上海 4 例、山東 4 例、遼寧 3 例、重慶 1 例、甘肅 1 例）、
国内 3,049 例（広東 1,171 例、北京 544 例、江西 245 例、重慶 204 例、福建 184 例、雲南 127 例、湖南 119 例、上海 108 例、四川 86 例、天津 59 例、浙江 37 例、河南 36 例、山西 32 例、陝西 22 例、山東 17 例、貴州 16 例、河北 15 例、江蘇 7 例、黒竜江 6 例、青海 5 例、広西 4 例、内蒙古 3 例、海南 2 例）；

新增死亡例：0 例；

新增疑似症例：12 例（輸入 0 例；国内 12 例@上海）；

新增治癒退院者：1,953 例；**うち海外からの輸入** 44 例、

国内 1,909 （広東 993 例、北京 360 例、雲南 127 例、重慶 76

例、福建 75 例、四川 72 例、河南 30 例、貴州 30 例、湖北 21 例、陝西 19 例、遼寧 15 例、海南 13 例、黒竜江 12 例、上海 10 例、浙江 10 例、山東 9 例、内蒙ゴ 8 例、江蘇 7 例、河北 6 例、山西 5 例、湖南 5 例、天津 3 例、安徽 1 例、廣西 1 例、青海 1 例)；

当日医学観察解除された濃厚接触者： 54,918 例；

新增重症者数の変化： +53 例 (増加)。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は 475 例、うち重症者数は 0 例、現有疑似症例数 0 例となっている。累計では、確診患者数は 28,760 例、治癒退院者数 28,285 例、死者数 0 例となっている。

<<輸入症例に関してのまとめ>>

新增輸入確診患者： 52 例 (広東 18 例、四川 17 例、黒竜江 4 例、上海 4 例、山東 4 例、遼寧 3 例、重慶 1 例、甘肅 1 例)；

現有輸入確診患者： 475 例；

うち、重症例： 0 例；

新增輸入疑似症例： 0 例；

現有輸入疑似症例： 0 例；

累計輸入確診患者： 28,760 例；

累計輸入治癒退院者： 28,285 例；

累計輸入死者数： 0 例；

2022 年 12 月 20 日 24 時時点での、31 の省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵团は、現有確診患者 37,111 例（うち重症者 329 例）、累計治癒退院者 343,855 例、累計死亡 5,241* 例（備考：北京市が死者 1 名を減じた）、累計確診患者数 386,276 例、現有疑似症例 31 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 15,345,209 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 252,610 人となる。

(31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵团が報告した累計)

現有確診患者数計： 37,111 例（宮本注：37,179 の誤記では？→68 人分おかしい）；

うち、重症例： 329 例；

累計治癒退院者： 343,855 例；

累計死亡者： 5,241* 例（備考：北京市が死者 1 名を減じた）；

累計確診患者： 386,276 例；

現有疑似症例： 31 例；

累計発見濃厚接触者： 15,345,209 人；

現在医学観察中： 252,610 人。

香港・マカオ・台湾における流行情況

3 地区の累計確診患者数は 9,096,294 例（香港 1,543 例、マカオ 90 例、台湾で 17,125 例増=18,758 例の増加）：台湾では、この日 本土症例 17,080 例 + 輸入症例 51 例 - 削除『6 例』で計 17,125 例増に）：香港特別行政区で 489,096 例（治癒退院 106,785 例、死亡 11,243 例）、マカオ特別行政区 1,659 例（治癒退院 1,270 例、死亡 16 例）、台湾地区 8,605,539 例（治癒退院 13,742 例、死亡 14,931 例）となった。

確診患者総数：9,096,294 例（香港 1,543 例、マカオ 90 例、台湾で 17,125 例増=18,758 例の増加）：

香港 489,096 例（治癒退院 106,785 例、死亡 11,243 例：1 日で患者が 1,543 例増、死者は 33 例増）、

マカオ 1,659 例（治癒退院 1,270 例、死亡 16 例：1 日で患者 90 例増、退院 155 例：死者は 3 例増）

台湾 8,605,539 例（治癒退院 13,742 例、死亡 14,931 例：1 日で患者が 17,125 例増、死者は 18 例増）。

- * 2022 年 12 月に入り、各地で市民によるゼロコロナ政策への批判や共産党・習近平批判が相次ぎ、12 月 8 日以後、PCR 検査は自分で行ない、陽性であつたら自宅隔離をせよということになり、各地に設置されていた検査書も廃止になった。これによって、症状がひどくならない限り病院に行くこともなくなり、確診症例数が減少すると同時に、無症状感染者の把握が困難になり、『無症状感染者の発表を 12 月 14 日以後は行わない』こととされた。
- * 2022 年 10 月 22 日、党大会で習近平独裁体制が可決されてからは、広東省や北京市などで患者（確診症例と無症状感染者の合計）が爆発的に増加。各地では習近平の『ゼロコロナ政策』による強制封鎖策などに対する不平や不満、

- 更に習近平や共産党に対する反発によるデモや抗議集会が頻発。12月に入ると流石にこのまま放置はできないということで、ゼロコロナ対策の失敗は認めない中でも各地で規制・縮め付けが緩和され始めた。
- * 2022年8月からは、海南省、チベット、新疆、黒竜江、貴州、寧夏などでも大量に患者・感染者が見つかる状況に。
 - * 2022年2月以後は広西百石市、内蒙ゴフホト市で、3月以後は山東・吉林・上海にも拡大、大規模発生。4月からは安徽、甘肅、広西等で発生。
 - * 2022年1月5日になると今度は河南省許昌市で50例と爆発、固始県でも1人が発生。翌6日には西安市で63例と再爆発、河南省では許昌市、鄭州市で各26例となり、天津でも40人前後の患者が出だした。都市封鎖をしてもコロナを追い出せない状況が続く。頼る国産ワクチンにオミクロンへの効果がないとなれば、北京五輪ごり押しには封鎖しか手段が残っていない形になってしまった？
 - * 2022年1月1日になると、西安市は122人に減少。2日はさらに減って90人となるも、3日は95人に増える。が、4日はわずか35例に激減したのちに5日になって63例と倍増。なぜ？？
 - * 12月に入って陝西省西安市で大流行。連日150人超の患者が発生。
 - * 11月に入って内蒙ゴ自治区特にフルンボイル市、浙江省紹興市で患者が大量に発生。
 - * 10月に入って遼寧省大連市で数日間で200人の患者が発生。
 - * 9月21日に黒竜江省ハルビン市で患者2例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
 - * 9月10日に福建省莆田市で患者1例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発症者が、見つかり、市外（廈門や泉州市など）。
 - * 8月25日の発表（24日分）により、台湾での本土症例がゼロに、その後8月27日、9月4日、9月11日、9月18日とゼロの日が出るもまだ完全制御に至らず（9月19日時点）。
 - * 2021年7月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも8月26日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際8月22日には、本土症例がゼロに（翌日以後また散発的に発生）。更に28日にもゼロとなりました。
 - * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウイルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6月7日8日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6月8日時点で欠番とされた数が65名と爆増。
 - * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が1)輸入症例、2)駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、3)治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってからの隔離期間中の検査で陰性、4)隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何？
 - * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかっており、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
 - * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
 - * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
 - * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力
 - * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に！香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
 - * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウイルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
 - * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出了』ことになります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人が多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるので？という見方をする人すら出てきました。
 - * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開（来源を衛生応急弁公室として）していたのに当の弁公室は13時（JST）を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくったのか？」と思っていましたが、24日にはまた再開されたようです。。。
 - * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。
即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
 - * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。

- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数—累計治癒退院者数—累計死亡者数=現有確診患者数で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02月6日時点では、ハルピン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなつたようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/xcs/yqtb/202212/46f730b4c1f34558aefe71a7e7c9758a.shtml>

Epidemic situation of COVID-19 (by 24:00 of Dec. 20, 2022)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2022-12-21 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Dec. 20, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There were 3,101 newly diagnosed case: of which 52 cases were imported from abroad (18 in Guangdong, 17 in Sichuan, 4 in Heilongjiang, 4 in Shanghai, 4 in Shandong, 3 in Liaoning, 1 in Chongqing, 1 in Gansu; 3,049 in mainland China (1,171 in Guangdong, 544 in Beijing, 245 in Jiangxi, 204 in Chongqing, 184 in Fujian, 127 in Yunnan, 119 in Hunan, 108 in Shanghai, 86 in Sichuan, 59 in Tianjin, 37 in Zhejiang, 36 in Henan, 32 in Shanxi, 22 in Shaanxi, 17 in Shandong, 16 in Guizhou, 15 in Hebei, 7 in Jiangsu, 6 in Heilongjiang, 5 in Qinghai, 4 in Guangxi, 3 in Inner Mongolia, 3 in Hainan:

No (0) newly added deaths in mainland;

Twelve (12) newly added suspected case (all in Shanghai's local cases).

On the same day,

1,953 cases were newly cured and discharged including 44 imported cases, and

1,909 cases in mainland (993 in Guangdong, 360 in Beijing, 127 in Yunnan, 76 in Chongqing, 75 in Fujian, 72 in Sichuan, 30 in Henan, 30 in Guizhou, 21 in Hubei, 19 in Shaanxi, 15 in Liaoning, 13 in Hainan, 12 in Heilongjiang, 10 in Shanghai, 10 in Zhejiang, 9 in Shandong, 8 in Inner Mongolia, 7 in Jiangsu, 6 in Hebei, 5 in Shanxi, 5 in Hunan, 3 in Tianjin, 1 in Anhui, 1 in Guangxi, 1 in Qinghai),

54,918 close contacts were newly lifted from medical observation and

53 increases in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 475 diagnosed cases (including 0 severe case) currently, and there are currently 0 suspected case. There are 28,760 cumulative diagnosed cases, 28,285 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on December 20 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

37,111 diagnosed cases (of which 329 are severe) as of today, currently, cumulative total of 343,855 cases were discharged from the hospital.

Cumulative total of 5,241* deaths (Beijing reduced 1 death case after review), cumulative total of 386,276 diagnosed cases were reported,

31 current suspected cases,

cumulative total of 15,345,209 close contacts were traced,

252,610 close contacts in medical observation currently.

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of **9,096,294** diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

489,096 cases in Hong Kong Special Administrative Region (**106,785** cured and discharged, **11,243** died cases),
1,659 cases in Macao Special Administrative Region (**1,270** cured and discharged, **16** death cases), and
8,605,539 cases in Taiwan (**13,742** cured and discharged cases, **14,931** had died).

::::::::::::::::::::: 以下は中国語原文 :::::::::::::::::::::

截至 12 月 20 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2022-12-21

来源：卫生应急办公室

12月20日0—24时，31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例3101例。其中境外输入病例52例（广东18例，四川17例，黑龙江4例，上海4例，山东4例，辽宁3例，重庆1例，甘肃1例）；本土病例3049例（广东1171例，北京544例，江西245例，重庆204例，福建184例，云南127例，湖南119例，上海108例，四川86例，天津59例，浙江37例，河南36例，山西32例，陕西22例，山东17例，贵州16例，河北15例，江苏7例，黑龙江6例，青海5例，广西4例，内蒙古3例，海南2例）。无新增死亡病例。新增疑似病例12例，均为本土病例（均在上海）。

当日新增治愈出院病例1953例，其中境外输入病例44例，本土病例1909例（广东993例，北京360例，云南127例，重庆76例，福建75例，四川72例，河南30例，贵州30例，湖北21例，陕西19例，辽宁15例，海南13例，黑龙江12例，上海10例，浙江10例，山东9例，内蒙古8例，江苏7例，河北6例，山西5例，湖南5例，天津3例，安徽1例，广西1例，青海1例），解除医学观察的密切接触者54918人，重症病例较前一日增加53例。

境外输入现有确诊病例475例（无重症病例），无现有疑似病例。累计确诊病例28760例，累计治愈出院病例28285例，无死亡病例。

截至12月20日24时，据31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例37111例（其中重症病例329例），累计治愈出院病例343855例，累计死亡病例5241例*，累计报告确诊病例386276例，现有疑似病例31例。累计追踪到密切接触者15345209人，尚在医学观察的密切接触者252610人。

累计收到港澳台地区通报确诊病例9096294例。其中，香港特别行政区489096例（出院106785例，死亡11243例），澳门特别行政区1659例（出院1270例，死亡16例），台湾地区8605539例（出院13742例，死亡14931例）。

备注：*北京核减1例